

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

白塚・河芸町漁業協同組合 合併調印式



4月27日(木)午前10時30分より、白塚漁業協同組合において白塚・河芸町漁業協同組合合併調印式が、両漁協をはじめ、県、市町村、水産団体関係者らの出席のもと開催された。

はじめに、伊藤和博合併推進協議会会長(白塚漁協組合長)から「漁業の環境は大変厳しいが、両方の力を合わせてこの危機を乗り越えていきたい」と決意表明があった。つづいて、前葉泰幸津市長から、「白塚漁港は今年、県から流通拠点漁港に指定されており、本年度計画している白塚漁港、河芸町漁港の整備工事に対して、できる限り早く着工したい」との祝辞があり、漁連、信漁連会長も同席のもと契約書の調印が行われた。なお、合併漁協は7月3日に新たな白塚漁業協同組合としてのスタートとなる。

三重県・平成28年度漁期 黒のり最終第9回共販



12月から開催している平成28年度三重県黒のり共販も4月13日の第9回汐にて今漁期最終共販を迎えた。今シーズンは総枚数221,071,500枚、平均単価1,186円(100枚あたり)と昨年対比で119.7%の取扱い金額となり、無事に漁期も終了した。今漁期は、「伊勢あさくさ海苔」、「みえの技⁺(プラス)海苔」と、付加価値向上を目標とした海苔の出品も目立ち、特に「伊勢あさくさ海苔」は今漁期で4年目の出品であり、枚数、平均単価共に過去最高の実績となり大きな注目を集めた。なお今漁期における「伊勢あさくさ海苔」の最高単価は17,000円(100枚あたり)を記録し、今年度の全国の黒のり共販での最高価格となった。

**ライフジャケットを着よう！
着用の義務化について**



国土交通省は、ライフジャケットを着用することで海中転落時の生存率が 2 倍に高まることから、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則を改正し、平成 30 年 2 月から原則すべての小型船舶の乗船者にライフジャケットの着用を義務化することになりました。

国内では毎年、約 80 人の方々が小型船舶からの転落事故により命を落としています。自分の命は自分で守るためにもライフジャケットは必ず着用するようにしましょう。

**松阪漁業まつり開催のご案内
《5 月 27 日（土）午前 10 時～》**

今年も松阪漁師漁港にて「松阪漁業まつり」が開催されます。当日は恒例の県内特産品や農海産物の販売、イベントも企画しておりますので、皆様ふるって

ご来場ください。

【時 間】 10:00～13:00(小雨決行)

【問合先】 松阪漁業協同組合
(松阪漁業まつり実行委員会)
☎0598-51-2382

**第 39 回全国海の子絵画展表彰式
【三重県】 農林水産大臣賞を受賞**

第 39 回全国海の子絵画展表彰式が東京・コープビルで開催された。

1 月に行われた同審査会には「三重県海の子作品展」で入選した小中学生合わせて 12 作品が推薦されていたが、中学生の部で農林水産大臣賞に「おいしいマグロを食卓に」泉憲志郎さん（紀北町立潮南中学校 3 年・当時）が見事選ばれた。

表彰式では、緊張しながらも誇らしげに賞状を受け取った子供たちが、嬉しそうに家族と喜びを分かち合っていた。



中学生の部 農林水産大臣賞

【主な予定】

○5 月 12 日（金）

青さのり臨時共販（松阪）

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。